

## ○厚木愛甲環境施設組合議会傍聴規則

(平成16年6月28日)  
議会規則第2号

(趣旨)

**第1条** この規則は、地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「法」という。)第130条第3項の規定に基づき、傍聴について必要な事項を定めるものとする。

(傍聴の手続)

**第2条** 会議を傍聴しようとする者は、所定の場所で自己の住所、氏名を傍聴申請書に記入しなければならない。

2 会議を傍聴しようとする者が団体である場合においては、代表者又は責任者が自己の氏名、年齢、その団体の名称及び傍聴する者の人員を傍聴申請書に記入しなければならない。

(人員の制限)

**第3条** 議長は、必要と認めるときは、傍聴人員を制限することができる。

(議場への入場禁止)

**第4条** 傍聴人は、議場に入ることができない。

(傍聴席に入ることができない者)

**第5条** 次の各号のいずれかに該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 銃器その他危険なものを持っている者
- (2) 酒気を帯びていると認められる者
- (3) 異様な服装をしている者
- (4) 張り紙、ピラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりの類を持っている者
- (5) 鉢巻き、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は携帯している者
- (6) 笛、ラッパ、太鼓その他楽器の類を持っている者
- (7) 前各号に定めるもののほか、会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められる者

2 児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることができない。ただし、議長の許可を得たときは、この限りでない。

(傍聴人の守るべき事項)

**第6条** 傍聴人は、傍聴席にあるときは、次の事項を守らなければならない。

- (1) 議場における言論に対し拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。
- (3) 鉢巻き、腕章の類をする等示威的行為をしないこと。
- (4) 帽子、外とう、襟巻の類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により議長の許可を得たときは、この限りでない。
- (5) 飲食又は喫煙をしないこと。
- (6) みだりに席を離れ、又は不体裁な行為をしないこと。
- (7) 前各号に定めるもののほか、議場の秩序を乱し、又は会議の妨害となるような行為をしないこと。

（写真、映画等の撮影及び録音等の禁止）

**第7条** 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、又は録音等をしてはならない。ただし、特に議長の許可を得た者は、この限りでない。

（傍聴人の退場）

**第8条** 傍聴人は、秘密会を開く議決があったときは、速やかに退場しなければならない。

（係員の指示）

**第9条** 傍聴人は、すべて係員の指示に従わなければならない。

（違反に対する措置）

**第10条** 法第130条第1項及び第2項に定めるものを除くほか、傍聴人がこの規則に違反するときは、議長は、これを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

#### 附 則

この規則は、公布の日から施行する。